

あなたとまちの情報誌 平成9年3月10日発行

暖かい日差しに誘われて、河川公園に春を見つけに来た小学生の元気に遊ぶ姿が見られました。



CONTENTS <目次>

特集『どうなる・どうするごみ』	2 ~ 5
みんなの声	6 · 7
フォト・トピックス	10 · 11
町学協研修会	12
お知らせ	13 ~ 15
生涯学習コーナー	16
よいた・この人	18
くらしのカレンダー	19

3
1997 No. 369

●与板町写真クラブ●



MY HOBBY

金山和江

國上山下是僧家。廩茶淡飯供此身。終年不遇穿耳客。只見空林拾葉人。

大橋光子（倉谷）

生在四舟之楚鄉
日暮雲
雲養孤鶴更叫秋風裏
不是愁人也斷絕
楊元白

●泊如会●

國上山下是僧家。廬茶淡飯供此身。終年不遇穿耳客。只見空林拾葉人。

大橋光子（倉谷）

生在四舟之楚鄉
日暮雲
雲養孤鶴更叫秋風裏
不是愁人也斷絕
楊元白

与板町民憲章

《町の木》
桜



《町の花》
花菖蒲



《町の木》 桜



一、私たちちは緑を育て清潔でさわやかな町をつくりましょう

《町の花》 花菖蒲



一、私たちちは心身をきたえ健康で明るい町をつくりましょう

一、私たちちは手をつなぎて思いやりあふれる町をつくりましょう

一、私たちちは創意を生かし活力ある豊かな町をつくりましょう

一、私たちちは恵まれた環境のなかで有為な人材を育てる町をつくりましょう

「このままで終わるはずがない」と思っていた
今年の冬も、とうとうここまで来てしまいました。
こえますが、昨年が10年ぶりの大雪だっただけ
に意外という意味です。役場脇での観測では、
2月末現在での最深積雪量が28センチ。先月下旬
旬には春を思わせるような暖かさと、何だか無
気味な感じもするのですが……。▼今月号では
増え続けるごみについて特集してみました。「ご
みは出るのが当たり前」から、「ごみは減らせる。
きちんと分ければ資源になる」という考え方で
切り替える必要があります。大きさなどです
が、私たちにはこの美しい地球を未来へ引き継
いでいく義務があるのですから。▼さて、先般
行われた新潟県広報コンクールの広報紙町村の
部Ⅱ（人口1万人未満）と、広報写真の部でそ
れぞれ入選したことを報告させて頂きます。こ
れも大勢の皆さんのご協力あればこそと、この
場を借りてお礼申し上げます。これを励みに一
層がんばりたいと思いますので今後ともよろし
くご協力のほどお願ひします。

内館牧子

「97年NHK大河ドラマ小説。
安芸国吉田荘の小領主から中国地方を平定した、西国の雄・毛利元就の波乱に満ちた生涯を描く。
「松寿丸……毛利の星が出ておる」
弘元が三星紋によく似たオリオン三連星を指したが、松寿丸は見なかった

「三つ星がよう輝いておるわ。……
松寿丸、父は冬の蝶の如き武将だが、三つ星を流れ星にせぬよう、懸命に生きておる。それだけは、しか
と見ておけ」

そう言うと、笑みを残して去っていった。弘元の姿が消えたとき、松寿丸はそっと空を見上げた。三つ星がきらめいていた。(本文より)

全3巻、中巻は4月、下巻は9月
発刊予定。

(勤労青少年ホーム図書)



分別収集で出された資源ごみ



ごみ収集作業を行う発地さん。
「口がよくしばっていないと、持った時に中身が出ることがあるんですよ」と話す。

し、一旦下がった温度を上げるのが大変なんです。」と、1ヵ月に千トンにも達する夏場のごみ処理の苦労を話します。

「また、紙は燃えやすいようにも見えますが、重なっていると案外燃えにくいものなんですよ。でも、一旦燃えると高い温度になると機械がストップしてしまいます。」

このように、コンピューターで管理された機械で処理されるごみですが、それにかかる電気量は1日に10万円にもなるといいます。

こうした費用は、清掃センターを構成する市町村が、負担金という形で清掃センターに支出しています。このお金は、言うまでもなく私たちの貴重な税金でまかねています。

守っていますか
ごみ出しのマナー

初頭。第1次オイルショックによりトイレットペーパーを求めているお客様が殺到した時代です。その後、平成3年に廃棄物処理法の改正やリサイクル法の成立。そして、一昨年には「容器包装ごみ」を構成する市町村が、負担金としています。このお金は、言うまでもなく私たちの貴重な税金でまかねています。

私たちが出すごみにはどんなものがあるのでしょうか……。飲料の容器、食料品や商品の包装紙、よく見ると、毎日ほとんど同じようなものばかりです。これらは本来私たちが購入したいと思って手に入れた以外の物。例えばガラスのコップを買ったときについてくる箱や包装紙。これらは、中身を取り出してしまえば多くの場合、即座にごみとなってしまう物ばかりです。実は、一般廃棄物の約6割をこの容器や包装材（容器包装）が占めているのです。さらには、この一般廃棄物のリサイクル率はたったの8%（平成5年度）しかありません。これがきちんとリサイクルされれば、ごみの排出量は必ず減らすことができるのです。

6割は
容器包装ごみ

消費者にも
大切な役割が

トボトルやマヨネーズの容器が入っていたりと、まだ、きちんと分け方になつていませんね」と話します。

この法律の大きな目玉は、容器包装のリサイクルについて、容器包装のリサイクルを社会のシステムにどう組み込んでいくかなどを指示示しています。

この法律の役割は、消費者や市町村、事業者の役割を明確に位置づけたことです。その役割分担は次のとおりとなっています。

● 市町村へ容器包装のリサイクルを前提とした分別収集を行なう
● 消費者へ容器包装廃棄物を再び商品の原料や素材に（再商品化）する
● 消費者へ市町村の行う分別収集に協力する

これは即ち、ごみの減量化やリサイクルの促進は、みんなの協力があって始めて成り立つものという意味なのです。

トボトルやマヨネーズの容器が入っていたりと、まだ、きちんと分け方になつていませんね」と話します。

一番困るのは、バネ入りのベッドやソファー、それに毛布やシーツで、収集車や清掃センターの機械に絡まってしまい取るのに大変苦労するそうです。

また、「畑が終わつた時に出

ごみは減らせるのか

トボトルやマヨネーズの容器が入っていたりと、まだ、きちんと分け方になつていませんね」と話します。

一番困るのは、バネ入りのベッドやソファー、それに毛布やシーツで、収集車や清掃センターの機械に絡まてしまい取るのに大変苦労するそうです。

また、「畑が終わつた時に出

ることになりました。

トボトルやマヨネーズの容器が入っていたりと、まだ、きちんと分け方になつていませんね」と話します。

一番困るのは、バネ入りのベッドやソファー、それに毛布やシーツで、収集車や清掃センターの機械に絡まてしまい取るのに大変苦

けんこう通信

恒例となりました
健診調査票が届きます

職場・病院などで成人病予防や各種がん検診を受ける機会のない方は、町で実施する健康診査やがん検査を受けることをお勧めします。

～町の健康診査の長所～

- ①安価であること。
- ②結果について説明が受けられること。精査の場合は検査の段取りがとれること。
- ③検査結果が経年的に比較できること。
- などがあります。

結果を受け取るまでに時間がかかる点や、一日で種々な検査が出来る人間ドックのような利便性には欠けますが、内容的には同等のものが受けられます。

今年から、一部の検査については対象年齢を下げました。若いうちから、健康づくりの意識を高めてほしいと思います。

～健康診査の意義～

- ①病気を予防するための生活習慣の改善策をみつけること。
- ②病気の早期発見、早期治療。に大別されます。

例えば、骨検査では病気の発見と言うよりも、骨を守るためにの生活であるかどうかのチェックとして受けてほしいもの一つです。一度出来上がった骨はそう簡単に強く出来ません。年々減る骨量を最小限にするのが生活习惯の良し悪しなのです。

とにかく、億劫がらず、面倒がらず、一度と言わず毎年1回健康チェックを心掛けましょう。



我が家のお猫様

私たち家族の一員であるお猫様（チー）は、8年前の台風の日、「風が吹いてかわいそうだから一晩だけ泊めてあげて。」と言ったその日を境に、5人家族から6人家族へと変わったのです。一見普通の猫に見えるのですが、ちょっと変わっている所があります。それは、猫なのに「おすわり」と「お手」ができる

我が家のお猫様

山田 恵さん
(水道町)

これが吹っ飛び一番可愛さを感じます。時にはすねたりと表情豊かで、毎日接していると孫と暮らしているようで、完全に家族の一員となっています。

4月号のテーマ
「こんな町にしたい」

私たちの日常生活の場が、より快適なものであってほしいと誰しもが願っていることでしょう。「こんな町にならいいな」というような、住みよい町への要望、意見などお待ちしています。

5月号のテーマ
「子供の頃の思い出」

5月5日は子どもの日。たまには童心に返るのもいいものです。真暗になるまで遊んだ子供の頃の思い出や、昔の遊びをお聞かせください。

★投稿される方へ

投稿は、郵便(手紙・はがき)、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などをすることがあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

〔連絡・送付先〕

与板町役場総務課広報係
与板町大字与板甲134
☎ 72-3100 内線211
*締め切りは4月号、5月号それぞれ前月の20日まで

「ふだん何気なく考えていること」「わたしは、これを声を大にして言いたい」「誰かに聞いてもらいたい」
……広報よいたでは、そんなあなたの声を募集しています。



●今月のテーマ●

「我が家ペット自慢」

かわいいペットの存在は、私たちの生活に潤いを与え、とかくギスギスしがちになる心を和ませてくれます。

今月号では4人の方に、そんな我が家のかわいいペットについて紹介してもらいました。

ミーはわが家人気者



池田 威さん
(下丁)

わが家は家族皆が猫好きで、以前はシャム猫を飼っていたのですが、気が強くて、よく外へ出でてはケンカをして怪我をしてました。その猫が死んでしまったので、このアメリカンショートヘア（名前はミー）を貰つて飼い始めてから四年になります。

前に飼っていた人のしつけがいいのか、いたずらはないし、おとなしくてめったに鳴かないし、手がかかりませんね。洗面器に入れておいた水を飲むとき、手に水をつけて口に運ぶしぐさや、寝るときに仰向けになつて格好が面白いと

いうか、かわいいですね。

「ブット」が我家の一員となつたのは、今から三年六ヶ月前の夏。足取りも危うく、手の平に乗る程小さく、その可愛らしさで家内の関心を一手に集めてしまつた。犬種はキャバリア・キング・チャーリーズ・スペニエルと言う何とも長つたらしく、覚えにくい名前である。愛称は「ブット」、ロビンフットのフットだ。

我家の愛犬フットはどうしようもない寒がりで、雪が降ると「犬は喜び庭かけまり、猫はコタツで丸くなる」と歌われるが、我家では犬がコタツで丸くなっている。そんな寒がりフットも度々脱走したくなる。

実際何度も脱走して、ご近所の方々に

愛犬「フット」はお年頃



久住 信子さん
(藏小路)

エサはキャットフードの缶詰めですが、トイプードルも好きですね。困ることで、爪が伸びてくると柱を引っ搔くこと、家族は大人だけなので、家の中が和らぐ存在ですし、ミーはやっぱり我が家の人気者です。



我が家の迷犬



高橋 正克さん
(堂前中島町)

ご迷惑をおかけしている。(紙面をお借りして、お詫び申し上げます) 一日散り歩いていく先は必ず彼女の所。実は、こだけの話、フットもお年頃。(そうです。恋をしているのです。) しっぽ振り(せんか?)

四年前に男がパンダに似た子犬を友達からもらい受けました。それが「ラッキー」との初対面でした。その当人の二男は一年後に上京し、今は夫婦と一匹の生活です。

ミックス(俗に言う雑種)の白黒で、毛並みが長くちょっと怖そうな黒い顔ですが、「可愛い!」などのほめ言葉に弱く、白い尻尾を精一杯振つて喜ぶ甘えん坊で愛嬌のある犬です。

特に車が大好きで、車の中なら何時間でもじっとしている犬で、時々ドライブや山登り(角田山・米山等)に連れて行き、犬と共に楽しんでいます。

冬や雨の日など朝晩の散歩は大変ですが、生き生きとした姿を見たり、帰宅した時尻尾を振つて出迎えてくれると、疲



葛都 塞の神

もち米を炊き、米麹と合わせて前々日に発酵させて作ったというおいしい甘酒や、おしるこを味わったりしていました。

本与板町内では、公民館前に昨年より50センチも高い大きな塞の神が用意され、あたりが暗くなり始めた頃、神事に引き続き今年の年男、年女である小学生2人の手で点火されました。

しばらくすると、赤々と燃える炎が星空をこがし始め、好天に誘われて集まつた人たちが棒に吊るしたするめを焼いたり、昨年に統いて地元企業の寄付により打ち上げられた美しい花火に、暫し時の経つも忘れて見入ったりしていました。

また、公民館では恒例となった作品展が催され、書や手芸、写真など子供から大人まで、いずれ劣らぬ力作100点近くが展示されて、大勢の人方が立ち寄っていました。



本与板 塞の神

皆さんのおかげで無事修復

与板別院山門（大手門）は、与板藩井伊家ゆかりの山門であり、明治4年の廃藩置県に伴って与板別院に移築され、昭和47年には与板町有形文化財に指定されました。

この大手門が昨年の2月9日に、大雪で屋根に積もった雪の重みのために倒壊してしまいました。その修復に際し、皆様からのご寄付などにより、12月末に無事修復が完了いたしました。

ご協力くださいました関係者並びに町内の方々、本当にありがとうございました。



寒さに負けずに腕比べ

屋内ゲートボール場の威力を發揮する季節に、近郷町村の人達と腕比べしてもらおうと、第5回志保の里荘杯近郷ゲートボール大会が2月7日に行われました。

近郷6町村から16チームが参加しましたが、例年この寒い時期の開催とはいえ、試合が始まると元気にコートを駆け回り、ボールを弾く心地いい音を室内に響かせていました。

参加者の一人は「よそのチームは強いし、いい勉強になります。やっぱり土のコートはいいですね。」と話していました。

大会結果 優勝／兎ヶ丘（和島村） 準優勝／南中（与板町）
3位／岩越（与板町）



塞の神で深まる町内の絆

今年一年の健康と豊作を祈る「塞の神」が、2月2日に葛都と本与板の両町内で行われました。

今年の暖冬を象徴するような良い天候の中、10回目の節目を迎えた葛都では、子ども会役員の手で作られた塞の神に5、6年生5人が点火しました。

町内から集まった大勢の人達は、勢いよく燃え上がる炎に圧倒されながらも、持ち寄ったするめなどを焼いて食べたり、役員の方が



いっぱい滑って大満足

スキーシーズンも後半に入った2月23日、五日町スキー場で町民スキーの集いが行われました。参加者は44名とちょっぴり少なめでしたが、そこは大部分を占める小中学生の元気の良さで、賑やかな往路の車中となりました。

会場は時折小雪の降るまづまづの天候で、準備体操を終えた人達は早速ゲレンデに飛び出して行きました。気温が低いおかげで良い雪質の中、スキー教室で一生懸命にレッスンを受けたり、気持ち良さそうに思い思いのシュプールを描いたりと、冬の一日を満喫していました。



いっぱい拾って今年も健康に

春を思わせるような陽気となった2月15日、恒例の「だんごまき」が徳昌寺と法立寺で行われました。

今年は土曜日ということもあり、徳昌寺の本堂には袋を手にした小学生からお年寄りまで約400人もの人が集まり、昨年結婚した新婚さんも招待されました。

一年の無病息災をお祈りした後、仏舎利をまねて作った5色のおだんごやみかん、飴などが次々にまかれると、先を争って夢中で拾う人や、袋一杯に集める人もいて、賑やかなおだんごまき風景となりました。



いざというときはオレ達にまかせろ

万一の火災などに素早く対応できる知識と技術を身に付けると、町消防団の技術講習会と普通救命講習会が、2月16日に行われました。技術講習会では役場前を会場に、普段各分団で使っている小型ポンプやポンプ自動車を専門の業者から点検してもらった後、実際に放水訓練を行って、日頃の操作技術に磨きをかけました。

また与板幼稚園では、応急手当の方法について消防署の指導員から講義を受けたり、救命活動に役立てようと、人形を使って人工呼吸や心臓マッサージを熱心に繰り返したりしていました。



Jリーガーを目指してボールと格闘

長岡地域広域市町村圏の小学生を対象としたサッカー合同練習会が、2月23日に当町の町民体育館を開催されました。13市町村から集まった参加者は約80名。そして講師には、アルビレオ新潟の監督・コーチ・選手の5名を招きました。

午前中はドリブル・リフティングなどの基礎的な練習を行い、午後からはコーチ・選手を交えてのゲームで技術の向上を目指しました。子ども達は、一流選手の指導を熱心に聞いたり、時折真剣な表情でボールを追いかけたりしながら、有意義な一日を過ごしました。

ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、
次のとおりご寄付いただきました。
大変ありがとうございます。

・金 1,000,000円

〔江西〕 中澤 マス 様

**テレホン
健康相談日が
変わります**

毎月第3火曜日の午前中に実施しておりますヘルシーダイヤル135「テレホン健康相談」を、4月から次のとおり変更いたします。

病気や栄養に関すること、育児や福祉制度など、何でもお気軽にお相談ください。なお、相

城山山開き
家族で出かけよう！
町民ハイキング

毎月第3火曜日の午前9時から11時30分

相談時間

4月の相談日は4月1日(火)です。

午前9時から11時30分

相談日

毎月1日(1日が休日の場合)

は最初に来る平日)

午前9時から11時30分

相談時間

4月の



マナビィ、ちゃん

与板町生涯学習推進 基本構想・基本計画(答申)

その4 基本計画(答申)

◆ その4

生涯学習社会にふさわしい学習環境の整った町づくりを推進するため、与板町生涯学習推進基本構想・基本計画を策定いたしました。今回で最終回です。



左から小林(委員長)・和田・風間(第3部会長)・相沢の各委員(第2回策定委員会)

今後は、町民の多様で高度な学習意欲を高揚するため、文化・スポーツ事業に対して、町として活発に議論を重ねていく必要があります。

◆ 信濃川文化推進

◆ スポーツ振興事業

◆ 町モデル広域圏事業

今回は、基本計画の(3)学習機会の拡充、(4)学習情報提供・学習相談体制の充実についてご紹介します。

それぞれの年代において、学習の柱に基づき、学習目標にそつた学習を計画します。

1. 学習機会の充実

町民一人一人が生涯にわたり、学習に親しむために、各年代に

おける発達課題や生活課題、あるいは、町の課題を把握し、さまざまな課題に対応した学習機会を提供し、充実させていくことが重要です。

2. ステージ(年代)別の学習目標と学習計画
各ステージ(年代)において健康で、明るく、楽しい生活や学習ができるように、三つのステージに分け、生涯学習の推進を行めざします。

3. 行政各課事業の振興

行政各課は、子どもから高齢者に至るまで、それぞれ独自に多くの「生涯学習関連事業」を行っています。これらを「与板町生涯学習推進実施計画」の中で具体的に計画します。

4. 広域学習圏事業の振興

この事業は、長岡地域の住民に広域的に学習機会を提供し、各市町村がそれぞれ特性を持ち寄り、人材育成・地域交流・教養文化活動を中心とした、ソフト事業です。

3. 学習相談の整備
多様化・高度化する町民の学習要求に的確に応え、潜在的な学習要求が具体的な学習活動として展開できるよう、ハード・ソフトの両面で、相談体制を整えます。

2. 学習情報の提供
情報を取り扱う上で、豊富な学習情報を提供し、広範囲にわたる情報を効率よく収集する体制を整備します。

1. 学習情報収集の充実
町民の生涯学習の期待に応え、豊富な学習情報を提供し、学習者にとって適切な情報を効率よく供できるようにします。

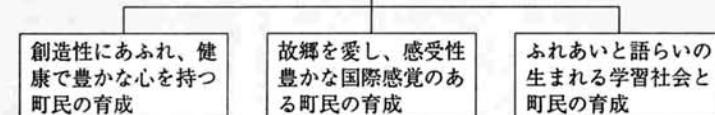


左から風間・五十嵐・和田・小林・石塚内藤の各委員(第3回策定委員会)

生涯学習推進基本目標とステージ別学習目標

生涯学習推進基本目標

ぬくもり ふれあい いきいきと



分類	年齢	学習目標(抜粋)
第1ステージ	1. 乳幼児期	・基本的生活習慣を身につける。 ・心身の発達の一般的な特性や個人差を理解し、その子どもに適した育児をする。
	2. 少年期	・自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力・資質を養う。 ・基礎学力の習得と強靭な心身の育成を図る。
	3. 青年期	・学校、職場、地域での人間関係を豊かにし、人間性を高める。 ・責任ある態度や行動のしかたを習得する。
第2ステージ	4. 成人期前	・家庭、地域、社会での生活や活動に積極的に関わり、望ましい人間関係をつくりながら、自己実現を図る。
	後期	・家庭、地域、職場において指導性を發揮し、自己の完成をめざす。 ・高齢期に向けての生活設計をする。
第3ステージ	5. 高齢期	・価値観の多様化、情報化、国際化などの社会の変化に適応できる感覚を養う。 ・趣味や生きがいをもち、健康に留意して張り合いのある生活を送る。

◆ 文芸 ◆

俳句

文芸

防犯灯も刃物の町も牙え返る
救急車大の遠吠い牙え返る
宿の下駄焼印の濃く下崩る
汎え返る浜の男の声荒らき
行く先を伸ばす余力か青き踏むのぶ志

万 緑

女は 増改築の設計プランに
丹念に 赤い線を入れてある。
「息子と嫁の部屋は ここ……」
男は フンフンと
ただ うなずいているだけ。

茂

夫婦詩

黒川弥寿栄

私の頭の上の
あの青空の
もつともと上に
あなたはいらっしゃる
いつの日か必ず叶へん夢のあり

挨拶に心の籠り入る内祝ひベース
メーカーの鼓動伝ひ来 山 村

枯れ草をかきわけてつむふきのとう
緑の玉のほのかに香る 風間美津枝

短歌

吉田 心くん
(江西三)
(父 謙司さん)



「ちょっとそこの君、キミだよキミ！ 僕とドライブでもしない？」
なあんてね。
僕とっても車が好きなんだ。
小さいのから大きいのまで、いっぱい持ってるヨ。
早く大きくなって、今度は本物の車でドライブしたいな!!

女は孫の手をひいて
緑の広場で遊ぶことがある、
いつもそれなりの夢を夢見て……。
男は軽い視線をおくるだけで、
昼のメロドラマにご執心である。
男は 小さな煙を
いつも 緑にしていて、
食卓の小皿には ささやかな
季節の 移り变りが盛り上げられる。
男は心中で 掌をあわせ乍ら
いつも 黙々とのみこんでいる。

女は 小さな煙を
いつも 緑にしていて、
食卓の小皿には ささやかな
季節の 移り变りが盛り上げられる。
男は心中で 掌をあわせ乍ら
いつも 黙々とのみこんでいる。

不安と悲しみを……。

日浦美紗

受賞おめでとうございます

与板町優良農家表彰

地域農業の発展に貢献された農業者を表彰する与板町優良農家表彰式が2月26日に行われ、次の方々が受賞されました。(敬称略)

〈優良集団〉



滝谷生産組合(本与板)

〈農業賞〉



本村富一(安永)

〈水稻の部 優秀賞〉



高橋 悠(模原)

中野久雄(柳之町)

高橋茂夫(葛都)

左から風間・五十嵐・和田・小林・石塚内藤の各委員(第3回策定委員会)

第3章 学習機会の拡充

1. 学習機会の充実

町民一人一人が生涯にわたり、学習に親しむために、各年代に

おける発達課題や生活課題、あるいは、町の課題を把握し、さまざまな課題に対応した学習機会を提供し、充実させていくことが重要です。

2. ステージ(年代)別の学習目標と学習計画
各ステージ(年代)において健康で、明るく、楽しい生活や学習ができるように、三つのステージに分け、生涯学習の推進を行めざします。

3. 行政各課事業の振興
行政各課は、子どもから高齢者に至るまで、それぞれ独自に多くの「生涯学習関連事業」を行っています。これらを「与板町生涯学習推進実施計画」の中で具体的に計画します。

4. 広域学習圏事業の振興
この事業は、長岡地域の住民に広域的に学習機会を提供し、各市町村がそれぞれ特性を持ち寄り、人材育成・地域交流・教養文化活動を中心とした、ソフト事業です。

5. 学習情報の提供
情報を取り扱う上で、豊富な学習情報を提供し、広範囲にわたる情報を効率よく収集する体制を整備します。

6. 学習相談体制の充実
者にとって適切な情報を提供し、広範囲にわたる情報を効率よく供できるようにします。

くらしのカレンダー (3月16日～4月15日)

3/16	日	近郷壮年インドアソフトテニス大会 小・中学校体育館／午前9時	
17	月	3歳児健診 保健センター／午後1時から受付 (H5.10.1～H5.12.31迄出生児) 乳児………H8.11月出生児 所得税確定申告期限	4/1 火 テレホン健康相談日／午前9時～11時30分 心配ごと相談室（籠宅） 役場男子厚生室／午後1時30分 新学年・新財政年度 春季火災予防運動
18	火	テレホン健康相談日／午前9時～11時30分 心配ごと相談室（三觜） 役場男子厚生室／午後1時30分	2 水 補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン／午前10時～10時30分)
19	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン／午前10時～10時30分)	3 木 麻しん 保健センター／午後1時30分 (H7.5.1～H8.3.31迄出生児)
20	木	春分の日	4 金 与板保育園入園式／午前10時 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ／午後2時～2時30分)
21	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ／午後2時～2時30分) 施設利用調整会 町民体育館／午後8時	5 土 ヨガ教室開講式 町民体育館／午後8時 ダンベル教室開講式 青少年ホーム／午後8時 与板中学校入学式／午前10時 清明
22	土	さわやかスポーツ教室（太極拳） 青少年ホーム／午後8時 放送記念日	6 日 春の全国交通安全運動
23	日	世界気象デー	7 月 与板小学校入学式／午前10時 与板幼稚園入園式／午後1時30分 世界保健デー
24	月	与板小学校第50回卒業式／午前9時30分	8 火 日本脳炎I期（1回目） 保健センター／午後1時30分 (H5.4.1～H6.3.31迄出生児) 心配ごと相談室（石黒） 役場男子厚生室／午後1時30分
25	火	心配ごと相談室（山田） 役場男子厚生室／午後1時30分 与板幼稚園第20回卒園式／午前9時	9 水
26	水	1歳6ヶ月児歯科健診 保健センター／午後1時から受付 (H7.6.1～H7.8.31迄出生児)	10 木 乳児相談 保健センター／午後1時から受付 (H8.9.1～H8.10.31迄出生児) 行政相談 役場男子厚生室／午後1時30分 婦人週間
27	木		11 金 狂犬病予防注射 公民館黒川分館前／ 午後1時20分～1時35分 与板町役場前／午後2時～2時40分 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ／午後2時～2時30分) メートル法記念日
28	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ／午後2時～2時30分)	12 土
29	土	与板保育園卒園・進級おめでとうの会／ 午前10時 さわやかスポーツ教室（エアロビクス） 青少年ホーム／午後8時	13 日 町民ハイキング・城山山開き／午前8時30分
30	日		14 月 科学技術週間
31	月		15 火 心配ごと相談室（三觜） 役場男子厚生室／午後1時30分

よいたこの人の人

花と詩に 人生を託して

人生を託して
藤井 サイさん
(本与板)

「花を見ながら詩を作つていいとき。それは今の私にとって一番充実した時間です。」と話す藤井さんは、自分で撮影した花に詩を付けて与板郵便局で展示したり、長岡市のアマチュア作家作品展を、市内で何度も開催したりして好評を博している。

「青年欄」にやりきれない気持ちをよく投稿していましたね。」
という。

「では」と、コンパクトカメラで身近な草花の写真を撮つてその花に詩をつけることを始めた。4年前、その写真と詩を最初に与板郵便局に展示したとき、たまたま二科会員の人が見に来られて、「これは写真ではない」と言われた。写真のことをよく知らずに撮つていた藤井さんだったが、その一言で発奮し早速一眼レフのカメラを接写レンズ付きで月賦で購入。「冒険ですよね」と言うが、撮り方を人から教わっていくうちに次第に写真の魅力にのめり込んでいった。「カメラで小さい野の花を見るとすごく神秘的だし、今まで見えない世界が見えてきたんです。ファインダーから覗いたときの感動を人間の心、人生に託

して詩を書き続けています。」
藤井さんは「それらは全て、自分にとつての病気に対する精神的なリハビリであり、生きるために模索でもあるんです。」とかみしめるように話す。
その年に自分で育てたカサブランカを撮った写真が、思いがけず二科の写真部で入選した。そして平成6年には新潟二科写真部公募展で入賞、入会することになった。以来入選を続けており、それを目標にするようになつた。「最近は書くことより写真を撮ることの方が面白くなつてしましましたね。」と嬉しそう。詩集は過去二冊自費出版したが、「写真と詩のセットで、一冊でいいから本を出したい」と、将来の夢を語つた。



◆中越地区アマチュア・ミュージック・ライブVOL.5
3月23日(日) 午後0時30分開演
小千谷市民会館大ホール
82-19111 市民会館

◆生涯学習フェスティバル
午後7時開演（全席自由）
見附市文化ホールアルアルカディア
631-5321
3月19日(水)
3月22日(土)～23日(日)
見附市中央公民館
621-1700 市生涯学習課

■ 29-7711 コンサートホール
市芸術文化振興財団

◆ 中澤 桂リサイタル

（全席自由）

3月30日(日)

午後7時開演

（全席自由）

◆ 中澤 桂リサイタル

（全席自由）

3月22日(土)～23日(日)

土曜日／午後6時30分開演

（全席自由）

日曜日／午後2時開演

（全席自由）

29-7711

廣域圏力不_レト

男 3,851 人 (+ 1 人)
 女 3,966 人 (- 1 人)
 計 7,817 人 (± 0 人)
 世帯数 2,044 戸 (+ 4 戸)